

SCIENCE PARK

関西大学初等部中等部高等部 理科通信

2026年10月1日発行

どこにでも水蒸気はあるか？ (E4理科)

授業者：孕石 泰孝

「どこにでも水蒸気はあるのか」をグループごとに調べました。方法はチャック付きの袋に保冷剤を入れて、結露するかどうかを調べるという簡単なものです。

「高い所の方が多そうだからアリーナ横の階段へ行こう」「多目的室はあまりなさそうだけどどうだろう？」「日なたの方が多いんじゃない？」と様々な場所で意気揚々と調べます。ちょっとした活動



2026.9.24

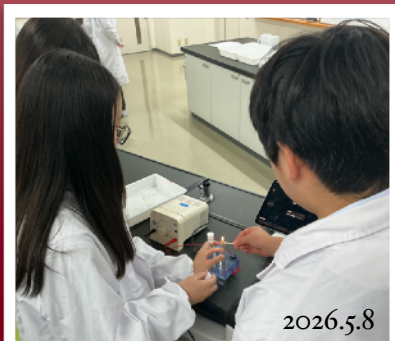
ですが、自分たちが考えたことを確かめるために実験するというのは、子どもたちにとって魅力的な時間となりました。

水の電気分解 (J2理科α)

授業者：鈴木 恭輔

中等部2年生の化学分野では、化合や分解など、化学反応について学習します。そこで、電気分解装置を用いて、水の電気分解を行い、発生した気体について、1年生で学んだ知識をもとに特定していきました。生徒たちは、生じた気体の体積について、他の班との結果を比較しながら考察していきました。

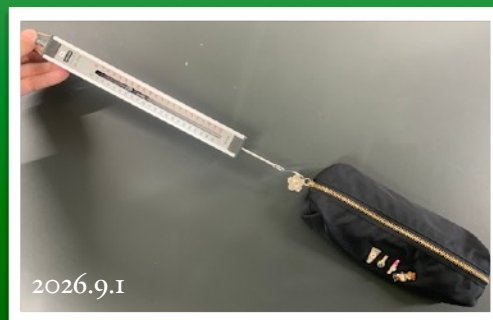
この後の学習は、原子や分子といった目に見えない世界を扱いますので、生徒たちはさらに科学的思考力を深めながら学んでいます。



2026.5.8

摩擦力は何で決まる？ (J1理科α) 授業者：高本 杏紗

物と物との間にはたらく「摩擦力」。その大きさは一体何によって決まるのでしょうか？この実験では、筆箱や消しゴムなど身近なものをばねばかりで引き、動き出す直前の力を測定しました。「重さを変えると？」「接する面積や表面の状況で変わる？」と、あらかじめ自分の予想を立てて実験し、確かめました。重さ、接する面積、表面の特徴という3つの視点から、摩擦力を科学的に考察することができました。



2026.9.1

動物界の分類 (S2理系生物)

授業者：福島 大樹

多様な形態を持つ動物の世界について、基準に従って分類しました。4人1チームでそれぞれが50種類の動物を持ち寄ったので、なんと合計で200種類。ここに、授業者が選んだ50種類の多様な動物も加えて、分類大会が始まりました。「この動物は〇〇の特徴があるから、△△に分類されるな！」と、高等部生らしく生物の本質を突いたやりとりをしながら分類表を完成させました。完成した後の充実した表情がとても印象的でした。



2026.6.30